

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 骨粗鬆症性椎体圧潰に対する超高分子量ポリエチレンケーブルを併用した後方単独再建術の術後成績

【研究機関】 北海道大学病院整形外科

【研究責任者】 須藤 英毅
北海道大学大学院医学研究科脊椎・脊髄先端医学講座・特任講師

【研究の目的】 神経障害を呈する骨粗鬆症性椎体圧潰に対し、後方単独脊柱再建術の効果を検討するため

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2003年5月から2008年09月までの間に北海道大学病院整形外科に入院および手術退院後通院した、神経障害を呈する骨粗鬆症性椎体圧潰の患者さん

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（画像検査）

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 須藤 英毅

電話 011-706-5934 FAX 011-706-6054